

平成28年度高知県における特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する実態調査結果

平成28年9月1日現在

1 LD、ADHD、高機能自閉症等の診断・判断がある児童生徒

学校種	学校総数	児童生徒 総数①	発達障害の診断・判断がある児童生徒										内 訳		
			在籍している学校数 (学校総数に対する割合)	人数② (①に対する割合)	個別の指導 計画の作成 人数 (②に対する割合)	個別の教育 支援計画の 作成人数 (②に対する割合)	個別の指導計画 及び個別の教育 支援計画の作成 人数 (②に対する割合)	診断・判断 のある新1 年生の人数 ③	新1年生の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	引き継ぎ シートの 活用人数 (③に対する割合)	入学前の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	診断 判断	児童 生徒数	②に対す る 割合	
															LD
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	33263	167 86.1%	1449 4.4%	1237 85.4%	811 56.0%	789 54.5%	206	189 91.7%	148 71.8%	186 90.3%	LD	49	3.4%	
												ADHD	552	38.1%	
												自閉スペク トラム症等	634	43.8%	
												重複	207	14.3%	
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14996	81 75.7%	509 3.4%	342 67.2%	239 47.0%	237 46.6%	186	177 95.2%	95 51.1%	172 92.5%	LD	40	7.9%	
												ADHD	212	41.7%	
												自閉スペク トラム症等	180	35.4%	
												重複	75	14.7%	
公立 高等学校	52	13930	41 78.8%	202 1.5%	36 17.8%	18 8.9%	13 6.4%	84	78 92.9%	26 31.0%	73 86.9%	LD	17	8.4%	
												ADHD	76	37.6%	
												自閉スペク トラム症等	82	40.6%	
												重複	27	13.4%	

※高等学校の学校数は課程別(全日制、定時制、通信制の数)で表示しています。また、定時制とは多部制昼間部、多部制夜間部を含みます。

2 発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒(小中学校では通常の学級において)

学校種	学校総数	児童生徒総数 ①	発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒						
			在籍している学校数 学校総数に対する割合	人数② (①に対する割合)	個別の指導計画の 作成人数 (②に対する割合)	可能性のある 新1年生の人数③	新1年生の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	引き継ぎ シートの 活用人数 (③に対する割合)	入学前の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	33263	154 79.4%	1823 5.5%	573 31.4%	344	241 70.1%	43 12.5%	216 62.8%
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14996	70 65.4%	543 3.6%	131 24.1%	195	163 83.6%	23 11.8%	156 80.0%
公立 高等学校	52	13930	28 53.8%	全日制 22 (64.7%) 定時制 5 (31.3%) 通信制 1 (50.0%) 176 1.3%	33 18.8%	76	49 64.5%	4 5.3%	46 60.5%

3 発達障害の診断・判断がある児童生徒又は発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒

学校種	学校総数	児童生徒総数 ①	発達障害の診断・判断がある児童生徒又は可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒								
			在籍している学校数 学校総数に対する割合	人数② (①に対する割合)	個別の指導計画 の作成人数 (②に対する割合)	診断・判断又は 可能性のある 新1年生の人数③	新1年生の 引継ぎ 実施校数※ (③の在籍校に 対する割合)	新1年生の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	新1年生の 引継ぎシート 活用校数※ (③の在籍校に 対する割合)	引き継ぎ シートの 活用人数 (③に対する割合)	入学前の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	33263	181 93.3%	3272 9.8%	1810 55.3%	550	124 92.5%	430 78.2%	86 64.2%	191 34.7%	402 73.1%
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14996	94 87.9%	1052 7.0%	473 45.0%	381	71 98.6%	340 89.2%	41 56.9%	118 31.0%	328 86.1%
公立 高等学校	52	13930	45 86.5%	378 2.7%	69 18.3%	160	27 60.0%	127 79.4%	11 34.4%	30 18.8%	119 74.4%

※ 平成27年度までは引き継ぎシートを活用している学校の数を『引き継ぎ実施校数』としていたものを、今年度より口頭による引継ぎや引き継ぎシート以外のシートによる引継ぎを含めた『引継ぎ実施校』とこれまでの『引き継ぎ実施校』表記にあたる『引き継ぎシート活用校』に分けて表記

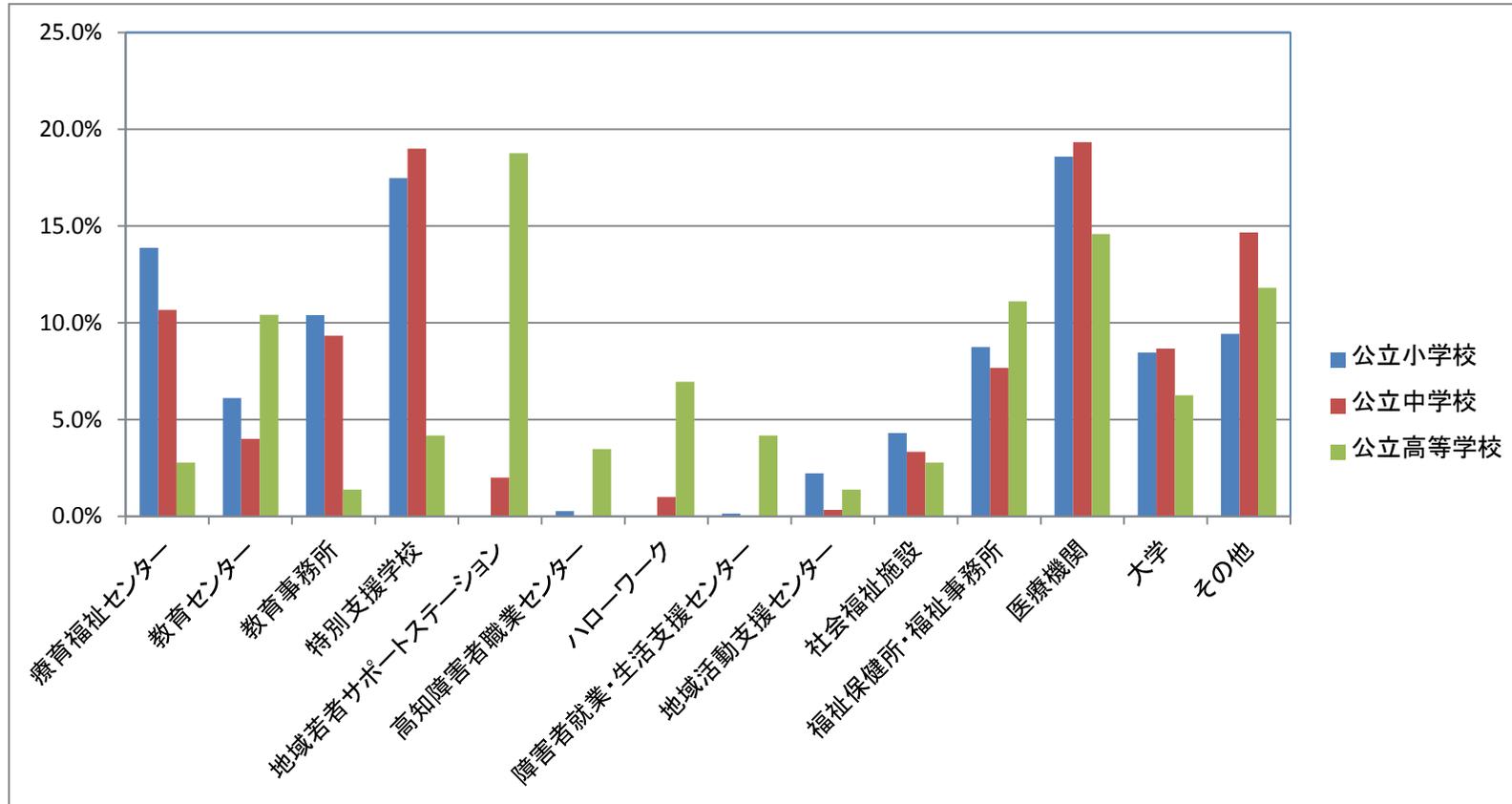
4 特別支援学校に在籍するLD・ADHD・自閉スペクトラム症等の診断・判断がある幼児児童生徒

学校種	学校総数	該当学校数 (学校総数に対する割合)	幼児児童生徒総数 ①	人数 (①に対する割合)
公立特別支援学校	14	9 64.3%	784	57 7.3%

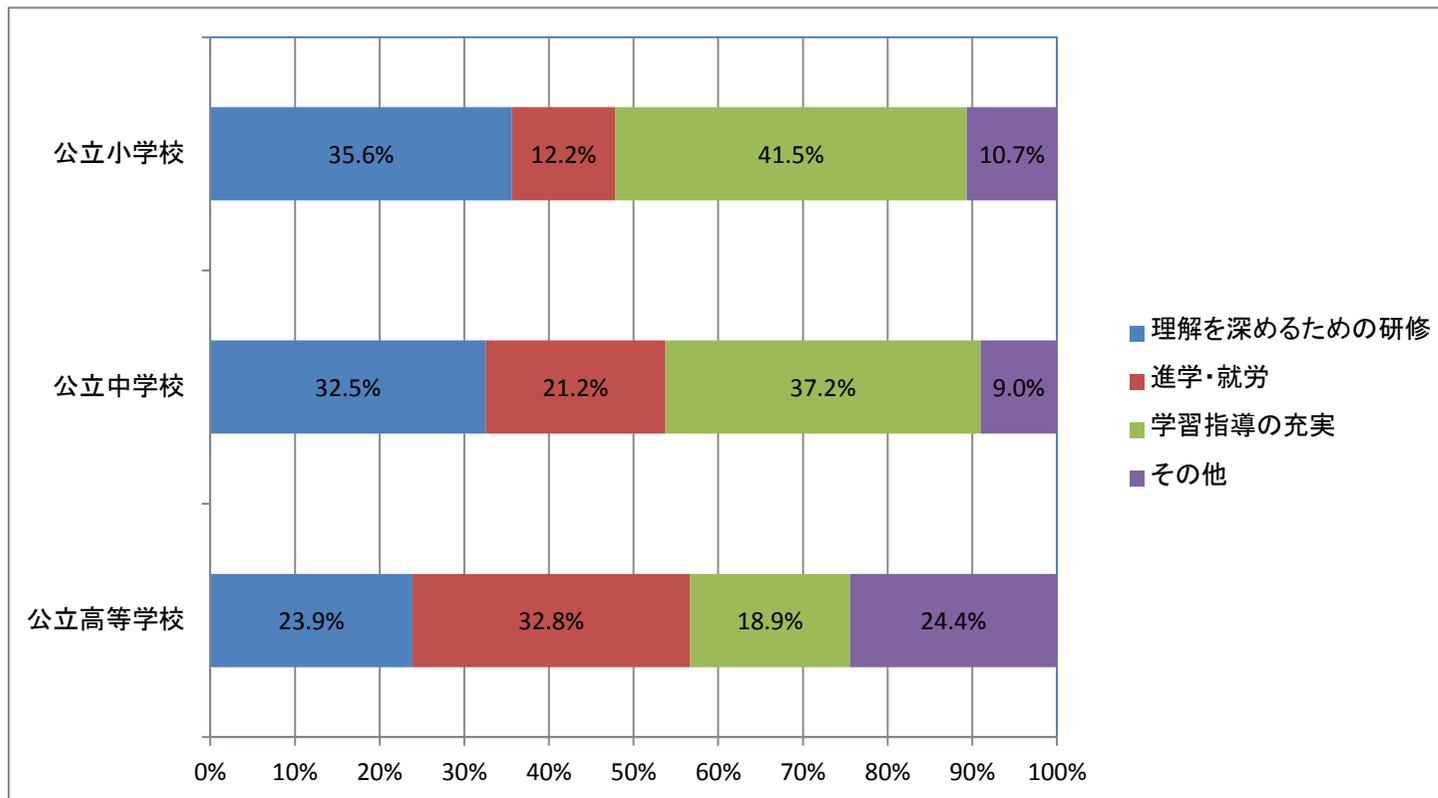
5 外部機関と連携を図っている学校

学校種	総学校数	外部機関と連携している学校数	総学校数に対する連携している学校の割合	診断・判断又は可能性 がある児童生徒が 在籍している学校数 ①	診断・判断又は可能性が ある児童生徒が 在籍し外部機関と 連携している学校数 ②	診断・判断又は可能性が ある児童生徒が在籍し 外部機関と連携している 学校の①に対する割合
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	183	94.3%	181	177	97.8%
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	100	93.5%	94	91	96.8%
公立高等学校	52	43	82.7%	45	39	86.7%

6 学校が連携している主な外部機関



7 学校が外部機関と連携している内容



8 ユニバーサルデザインに基づく授業づくりに関する取組

